



トラックには支援物資が満載されています!



5台のトラックで搬送



有志とともに物資搬入のお手伝い



支援物資を搬入した岩手県産業文化センター。整然と並ぶ物資が被災地に届けられます。



激励の寄せ書きには知事もただただ感激されていました。お気持ち、ありがとうございます!



達増知事に支援物資の目録と皆さまからの義援金をお渡ししました

被災地に支援物資をお届けしました

四月十二日、陸路被災地岩手を訪れました。早朝東京を出発し、東京後援会の有志とともに、トラック・乗用車計十一台を駆り、支援物資をお届けしました。

お届けする物資の内容は、あらかじめ岩手県庁と綿密な打ち合わせをし、現地のニーズをもとに東京および三ヶ日後援会の方々がまさに東奔西走、すべて新品で揃えてお届けすることができました。

岩手県庁では外務省時代より旧知の達増拓也岩手県知事と面会し、被災の状況をつぶさに伺いました。知事には浜松市天竜区佐久間町「浦川さくらまつり実行委員会」の皆さんからお預かりした激励の寄せ書きもお渡ししました。

被災地訪問で、皆さまのお気持ち、しっかりとお届けしてまいりました。支援物資お届け第一弾を含め、今後も現地支援活動を続けてまいります。

新・信念通信
vol.3
衆議院議員
きうち
城内みのる
平成二十三年五月発行
城内みのる後援会討議資料

被災地に支援物資をお届けしました

航空自衛隊松島基地を激励

岩手から東京への帰路、津波で甚大な被害を被った航空自衛隊松島基地に立ち寄り、基地司令および隊員の皆さんを激励しました。また、隊員ご家族のために心ばかりの支援物資をお届けしました。



杉山政樹基地司令を表敬



司令・隊員の方と夕食をとりながら意見交換



基地では被災者に入浴サービスをはじめ多くの支援活動を行っています。被災者から多くの感謝状が寄せられています

隊員もまた被災者、震災で家族を亡くされたり、今も行方が知れない方もいらつしやいます。にもかかわらず、不眠不休で救援に携わっておられる隊員の皆さんにあらためて、心から敬意と感謝の気持ちを表します。

震災対策の早急な見直しを緊急要請活動 一番のり!

国会議員として、とりわけ、将来的な東海地震発生が予測される地域を代表する者としては、このたびの震災の災禍とその経験を今後の対策に、将来にわたる国民の安心と安全のために、何としても活かさねばならないという気持ちを強く持っております。

特に、私の地元浜松湖西は約四十キロ圏に中部電力浜岡原子力発電所を持つうえ、津波の被害を受けやすい低地が多く存在し、東日本の震災被災地との共通点があります。特に耐震・耐津波における脆弱性が以前より指摘されています。このたびの震災被害に鑑みれば、今後も現状を放置することがあってはなりません。中立で客観的な安全性評価、点検が早急に必要です。こうして、巨大地震発生直後、私は一番のりで地元で要請活動を行いました。

三月十四日には鈴木康友・浜松市長、翌十五日には三上元・湖西市長をそれぞれ訪問、一、東海地震への対策の総合的かつ抜本的な見直し(特に、避難所および避難経路)、二、ライフラインの確保(特に衛星電話や無線等の通信手段の確保拡充)、三、浜岡原子力発電所の安全対策強化に向けた行政からの申し入れ等につき強く要望を致しました。



三上元・湖西市長と(3月15日)



鈴木康友・浜松市長と(3月14日)

最新情報は
こちら!

携帯電話でもご覧いただけます。

オフィシャルサイトがより見やすく、内容も充実して新装開店!

<http://www.m-kiuchi.com>



応援した三重県知事候補と静岡市長候補が見事当選!

先の統一地方選挙においては、地元浜松・湖西での候補者応援の合間を縫って、志を同じくする候補者応援のために、全国を飛び回りました。

田辺信宏静岡市長候補に対しては応援弁士として静岡に赴き、鈴木英敬三重県知事候補に対しては地元三重県に二度、応援に入りました。

両候補とも強力な対立候補を前に厳しい選挙戦を戦い、僅差で見事当選されました。今後も国会議員と地方の首長、お互いの立場をフルに活かして連携し、日本を正しい方向に導いていくべく全力を尽くします。



田辺信宏・静岡市新市長と議員会館にて(4月21日)



史上最年少知事となった鈴木英敬・三重県知事誕生を囲む超党派の会にて(鈴木知事は下段左から三人目)(4月18日)

東日本大震災義援金の募集

東日本大震災を受け、城内みのる後援会では、義援金を募ることにいたしました。義援金は城内実事務所等に設置する募金箱および下記の口座にて受け付けます。城内実が出席する会合においても随時、募集します。皆さまの浄財は後援会が責任を持ってお預かりし、全額を被災者支援目的に寄付させていただきます。

- 義援金受付口座
- ①郵便局 振替口座 番号 00100・6・718666
- 城内みのる後援会 東日本大震災義援金
- ②三菱東京UFJ銀行 赤坂支店 普通 0081346
- 東日本大震災義援金 城内みのる後援会

※手数料負担はお振込み人様負担となります
※当口座は義援金募集のみに利用します。城内実への政治献金にはなりません。



森田高総務大臣政務官と政務官室にて

四月十九日、私は総理官邸を訪れ、福山哲郎官房副長官に、浜岡原発および国のエネルギー政策に関する要望書をお渡ししました。特に「浜岡原発の中立かつ客観的な安全検査および情報公開」、「原子力に変わる新エネルギー開発を含む中長期的なエネルギー政策」、「風評防止に向けた教育面等での対策」の三点につき、早急に政府を挙げて取り組むよう強く要望しました。

また、このたびの震災、なかんずく原発事故においては、政府や電力会社の不手際が指摘される一方で、自衛隊、警察、消防の活躍が目覚ましいものがあります。この消防を所管する総務省森田高総務大臣政務官を激励し、復興へ向けた政府の取り組みについて意見交換しました。



福山哲郎内閣官房副長官と官邸にて

東京でも、今後の復興に向けて、与野党関係なしに、政府関係者との会合、要請活動を積極的に行っており、ある有力者に「城内さんは無所属だから仕事をしていないと一部で言われているがとんでもない。与野党を見渡しても若手でこれほど人脈があり働いている議員はいない」とおほめいただきました。それはともかく、あらゆる人脈と方法を駆使して国家国民のため取り組むのは、国会議員として当たり前の責務だと考えます。

今こそ国を挙げて新エネルギーの開発振興を!

政府関係者に申し入れ

国会で政府の震災対応と危機管理を追及

無所属議員であるにもかかわらず、私は今年に入って四月末までに、すでに九度委員会質問をさせていただけです。特に所属する法務委員会では震災後、六度質問の機会を頂戴しました。

法務省は、法秩序の維持と国民の権利擁護を担っています。震災および原発事故への政府の対応からは、まさにこの「秩序」と「国民の権利」への配慮が欠落していると痛感します。

私は三月三十日、四月十三日の二度の質問で、主に江田五月法務大臣に対して「東京電力および政府の刑法上の責任」、「被災地における犯罪抑止対策」、「自衛隊の犯罪抑止機能」、「地方検察庁の拘留者釈放の是非についての大臣の見解」について、質問しました。

また、原発事故の危険度を含め、必要な情報を国民に適切に提供せず、危機管理も後手にまわり、さらには結果を役人や企業のせいにする政府の姿勢には深刻な懸念を覚えます。私は四月二十日、こうした点を蓮舫節電啓発等特命担当大臣に質しました。震災対策以外にも、今の政府の姿勢には疑問を持ちます。「規制・制度改革の方針」もそのひとつ。国民の生活に大きな負の影響を及ぼしかねない政策変更を、震災のドサクサに乗じて通そうとする政府の方針には断固反対します。



3月30日、江田大臣の答弁。被災地における卑劣な犯罪に対して刑法規定より重罰を課すよう特別法の制定を提言しました。



4月20日、蓮舫大臣の答弁。震災への政府対応を厳しく質しました。特に、政府・電力会社の情報公開が適切に行われていない現状を踏まえ、勇気と覚悟と責任をもって速やかに国のエネルギー政策を策定するよう求めるとともに、浜岡原発について速やかに安全鑑定を行うことを提案、結果の善し悪しに関わらず詳らかに国民に情報を公表するよう求めました。



4月13日の質問。震災対策に加え、政府が閣議決定した「規制・制度改革の基本方針」の中国人査証発給要件の更なる緩和について、反対の立場から撤回を促しました。入国管理局もさらなる緩和に対しては不法在留者増加につながりかねないと慎重な態度です。

【浜松事務所】
〒433-8112 浜松市北区初生町691-1
TEL<053>430-5789 FAX<053>430-5756

【国会事務所】
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2衆議院第二議員会館623号室
TEL<03>3508-7441 FAX<03>3508-3921

E-mail : info@m-kiuchi.com
U R L : http://www.m-kiuchi.com

メール会員登録募集中!

城内みのるの番組出演、新聞・雑誌掲載情報など、最新の情報をいち早くメールでお知らせしています!

アクセスはこちらから!